

第2回県立高等学校改革懇談会 『小名浜・いわき海星』

日時：令和元年 6月13日（木） 17:30～19:00

場所：いわき海星高等学校 会議室

福島県教育委員会

本日の進め方

1	第1回高等学校改革懇談会での御意見について
2	現段階での検討状況について
3	今後の再編整備スケジュールについて

第1回高等学校改革懇談会での御意見 について

統合校の方向性

小 名 浜 高 校

定員 80名

- 普通科(1学級)
- 商業科(1学級)

いわき海星高校

定員 160名

- 水産科(4学級)
・海洋・食品システム・情報通信・海洋工学

2021年4月開校予定

小名浜・いわき海星統合校（仮称）

定員：200名(5学級) 普通1・商業1・水産3

場所：小名浜高校校舎

水産科実習 → いわき海星高校校舎

統合校（案）のイメージ図

小名浜・いわき海星統合校

県内唯一の水産科を有する職業教育推進校として、他学科と連携した先進的な学びを実践し、地域の未来を担う人材を育てる学校

● 学びの継承と充実

『丁寧な学習指導の実践』

基礎学力の定着をもとに、個に応じた学力の伸長を目指した学習指導

『語学教育の充実』

国際港小名浜を有する地域の特色から、国際的な素地を養う

● 学科間連携の探究的学習の実践(クロストレーニング)

『商業と水産の学科間連携による地域創生に関する学びを実践』

● 福島イノベーションコースト構想に寄与する人材の育成

『先進的な水産教育の実践』

検討する統合校の特色化

丁寧な学習指導

商業と水産の
連携した学び

主体的・対話的で
深い学びの実現

地域と密着した探究的・
実践的な学びの導入

語学教育の推進

第1回高等学校改革懇談会における統合を進める上での主な御意見について

- 水産科3学級の中で、**4分野を維持する学科構成と認定校**としての要件から外れないようにしてほしい。
- **校舎の利用法**について、他県の水産高校の統合例を参考にしてほしい。
- 中学生が迷うことのないように、**早期の検討**とそのための**ロードマップが必要**ではないか。

現段階での検討状況について

学科構成について(案)

- 普通科 1 学級 (40 名)
- 商業科 1 学級 (40 名)
- 水産科 3 学級 (120 名)

現在ある 4 学科と専攻科設置を維持するため

海洋科 (40 名) **1 学級**

海洋工学科 (40 名) **1 学級**

情報通信科 (20 名) **食品システム科** (20 名) **1 学級**

※ 富山県氷見高校 農業科学科 20 名と海洋科学科 20 名とで 1 学級とし、専門教科の時間は分かれて授業を行っている。

校舎利用（案）

- 小名浜校舎（本校舎）といわき海星校舎（水産校舎）
- 水産科の生徒は、朝から放課後まで水産校舎で学ぶ日を週に数日設定し、授業のために生徒が校舎間を行き来することはしない。
- 週に1日全員が本校舎に登校（全員登校日）
学校行事・生徒会行事を設定
- 水産校舎で普通教科を行う場合は、担当教員が移動する。

今後の再編整備スケジュールについて

教育内容検討委員会及びワーキンググループにおける 開校準備スケジュール(案)

2019(R 1)年度													2020(R 2)年度											2021(R 3)年度	
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
教育方針・教育目標				教育課程・校名の検討																				統合校 開校式入学式	
志願してほしい生徒像	魅力化・特色化の検討							新・入学者選抜制度実施																	
	統合校部活動検討							統合校案内の検討					統合校案内の作成・配布				統合校校務分掌の検討								統合校入学者選抜
								統合校学校経営・運営ビジョン検討					合同職員会				合同職員会(入学者選抜・統合校内規等検討)								
													修学旅行先検討				生徒交流会の実施								
																	調整								
																開校式準備 備品整備等									
2019年度入学生：統合時3年生													2020年度入学生：統合時2年生												
2020年度入学者選抜 前期選抜・連携型選抜3/4~3/6 後期選抜3/24																									